

N	O	教科	科目名	単位数	必修・選択の別
302	地歴	歴史総合		2	必履修
開講年次	選択群	系 列	使 用 教 科 書 ・ 教 材		
3	なし	なし	歴史総合（実教出版） 高校生のためのふるさと富山（富山県教育委員会）		
目 標					
歴史総合の学習を通じて、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて自覚を深める。					
知識及び技能		思考力、判断力、表現力		学びに向かう力、人間性	
近現代の歴史について、世界とそれの中の日本を広く相互的な視野からとらえ、現代の諸課題の形成に係る歴史的経緯を理解できる。資料等から情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。		近現代史の歴史的諸事象を多面的多角的に考察したり、課題解決を視野に入れた構想や考察をし、それらを効果的に説明する力を養う。		近現代史について多面的多角的な考察や理解を通し日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国の文化を尊重する態度を養う。	
単元・作品名		学 習 内 容	到 達 度 目 標		
前期	近代化と私たち	近代化への始動	・17世紀以前のアジアの繁栄とヨーロッパの海外進出の概要を理解できる ・江戸時代の日本と東アジアの秩序の変動を理解できる。 ・江戸時代の生産流通と諸改革、幕政改革と東アジア世界の変化を考察する		
		欧米の市民革命と「西洋の衝撃」	・ヨーロッパの主権国家体制の成立過程を理解できる。 ・イギリス産業革命、アメリカ独立革命、フランス革命、ウィーン体制の成立の経緯を理解し、それらの因果関係を考察する。 ・ラテンアメリカの独立、オスマン帝国の衰退の経緯ロシアとの関係を理解し考察する。		
		欧米諸国と日本の国民国家形成	・アヘン戦争の衝撃と日本の開国、幕府滅亡の経緯を理解し考察する。 ・イギリス・フランスの繁栄とイタリアドイツの統一の過程を理解できる。 ・明治政府の諸改革、日本のアジア外交や国境問題の概要を理解できる。		
後期	国際秩序の変化や大衆社会とわたしたち	帝国主義の時代	・大日本国憲法の成立とその意味を考察する。 ・帝国主義とは何かを利菓子しそのもたらした影響を考察する。 ・日清・日露戦争の概要を理解し、その歴史的影響を考察する。 ・日本の産業革命の光と影を理解できる。		
		第一次世界大戦と大と衆社会	・第一次世界大戦勃発の経緯、ロシア革命とソ連の成立について理解できる。 ・米騒動と大正デモクラシーの関係を理解できる。 ・ベルサイユ体制とワシントン体制の持つ意味を理解し考察する。		
		経済危機と第二次世界大戦	・世界恐慌とファシズムの関係を理解し、満州事変や日中戦争との関係も考察するまた第二次世界大戦へとつながっていったことも理解できる。 ・国際連合の成立と冷戦、日本の占領、日本国憲法の成立過程を理解できる。		
		冷戦と脱植民地と多極化する世界	・植民地の独立や核競争の経緯を理解できる。 ・日本の国際社会復帰と高度経済成長の過程と理由を考察する。 ・石油危機と世界経済、パレスチナ問題の変遷を理解できる。		
後期	国際秩序の変化や大衆社会とわたしたち	クローバル化と現代世界	・地域紛争と国際秩序の変容を理解し平和な国際社会の構築にはどうすればいいのかを考察する。		
		取得可能な検定や資格			
なし					